

地域だより

町内会のいきいき実践活動を紹介

登別市連合町内会事務局

市民サービスグループ内

☎01239、FAX01274

[若草第二町内会]

きれいな花を咲かせます

サルビアの花苗作り

まちを彩る季節の花を種から育てようと、1月下旬に会員が集まり、サルビアの苗床を作りました。今年からはマリーゴールドなど7種類3千株以上の開花を目指し、気持ちを込めて種を植えていました。今回作った苗床は、家庭やビニールハウスで大切に苗に育て、6月に若草中央公園などに植え込みます。



若草第二町内会
会長 南 行雄

[幌別鉄南地区連合町内会]

災害に強い地域づくりを目指して

冬期間の地域防災訓練

3月上旬、大津波警報が発令されたときを想定した地域防災訓練を行い、地域住民126人が参加しました。役員と市職員で改めて見直した地域の津波避難計画をもとに、避難場所の幌別中学校へたどり着いた参加者たちは、婦人部が炊き出し訓練で作ったおにぎりと豚汁で体を温め、防災への思いを新たにしました。



幌別鉄南地区連合町内会
会長 山田 正幸

[中央新生町内会]

地域のことは『町内会だより』で発信

3月からは全戸配布

地域の住民に、町内会活動への関心をもっと高めてもらおうと、昨年7月から、役員が町内会独自の広報紙『町内会だより』を作成しています。町内会の運動会や避難訓練、河川敷の草刈作業など、町内会行事の紹介を通して住民の顔が見える『町内会だより』は愛読者も多く、3月からはそれまでの全戸回覧から全戸配布に切り替え、地域の皆さんに情報を発信しています。



中央新生町内会
会長 今 平人

[旭ヶ丘町内会]

多彩な催しで心と体をリフレッシュ

冬の室内レクリエーション



旭ヶ丘町内会
会長 北井 勝義

冬期間、家の中に閉じこもりがちになることを防ぐため、毎年開催している冬の室内レクリエーション。今年は50人が参加し、将棋やマージャン、宝引きなどのゲームや卓球大会などで盛り上がりました。今年も小笠原市長が会場を訪れ、参加者との交流を楽しんでいました。